

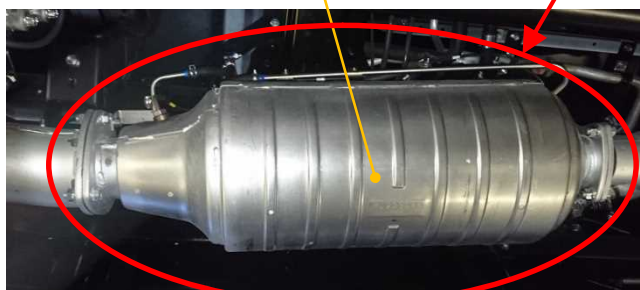
改善箇所説明図



DPF マフラー

基準不適合発生箇所

車両前方
←



車両下方視

小型バスにおいて、DPF マフラーの取付作業時の確認が不適切なため、異なる仕様の DPF マフラーを誤装着したことがある。そのため、保安基準第31条(排出ガスの基準)に適合しないおそれがある。

改善措置の内容

全車両、DPF マフラーを点検し、誤品が装着されていた場合は正規品と交換する。

注：□ は、誤品が装着されていた場合に正規品と交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏に「LB43」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。